

令和2年4月11日

令和2年度菘園自治会活動計画

(活動と運営の基本方針)

菘園自治会
会長 小林 守

自治会に求められている使命は、この地区に住む方々が安全・安心で、相互が協力し合って、健全に生活できる地域社会づくりにあります。

とりわけ自然災害の恐怖に備えるため、防災訓練により防災意識を高めることによって被害を少なくすることができます。昨年度、配付しました「菘園自主防災マニュアル」は菘園地区に特化した、地域住民に分かり易いマニュアルになっています。活用していただくための説明会を開催いたします。

また、自力で避難することが困難な高齢者や障害のある方等の避難を支援する「避難行動要支援者支援制度」につきましては、組長に「避難行動要支援者リスト」をもっていただき、平常時から近隣の会員との協力支援体制を心掛けていただくよう取り組んでまいります。

一方、高齢世帯と共働き家庭が多くなり、行事参加者が減少している現状があります。

本当に必要な行事は何か、今後の自治会運営のあり方が問われています。行事と運営の方法について、会員の皆様や関係団体様のご意見を賜り、参考とさせていただきます、運営を進めてまいります。次のページに活動計画表を掲載しております。以上、活動と運営の基本方針を述べさせていただきました。

今回は、書面表決なので昨年度と変わっている点をご説明いたします。

活動計画表では、「犬の散歩マナーパトロール」に替えて「犬フン放置にイエローチョーク作戦」を取り入れます。「戦没者慰霊祭」は形を変え「納涼盆踊り」に合わせて慰霊することといたします。

予算では、防災費にテント、テーブル、椅子、防災備品の購入。通信費にHP管理費を加えました。環境指導員へ今まで市から直接支払われていた報酬は、法改正により自治会経由で協力手数料として払うことになりました。

役員一同、全力で取り組んでまいりますので、会員の皆様には、ご理解とご協力をお願い申し上げます。